

未挿入/抜き忘れ警告について

- 車のエンジンをかけて(またはACCに入れて)から約20秒間カードを挿入しないと、「ピー カードが挿入されていません」と案内されます。(未挿入警告)
- カードを挿入したまま車のエンジンを切る(ACCをOFFにする)と、「ピー カードが残っています」と案内されます。(抜き忘れ警告)

未挿入警告/抜き忘れ警告を案内する/しないを設定するには

1 ETCカードが入っている場合は、取り出す。

2 [音量]を押し、音声案内を中止する。

- 「音声案内を中止します」と案内されるまで、繰り返し押してください。

3 [リピート]を約2秒間押す。

- 押すごとに、設定が切り替わります。(初期設定：設定1)

設定	未挿入警告	抜き忘れ警告
設定1	案内する*	案内する*
設定2	案内しない	案内する*
設定3	案内する*	案内しない
設定4	案内しない	案内しない

* 音量レベル0に設定しているときでも、音量レベル2で案内を行います。

お知らせ

- 「抜き忘れ警告」の変更内容は、即時有効となります。
- 「未挿入警告」の変更内容は、次回電源を入れたとき(エンジンをかけたとき)から有効となります。

お願い

- ETCカードの未挿入/抜き忘れを防ぐため、通常は「設定1」(未挿入警告：案内する、抜き忘れ警告：案内する)でお使いになることをお奨めします。
- 未挿入/抜き忘れの設定をしたあとは、音量を調整してください。(P.17、19ページ)

お手入れ/ETCカードの取り扱い

お手入れ

- 車のエンジンを切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

ETCカードの取り扱い

ETCカードは、精密な電子部品(ICチップ)を搭載しています。取り扱いによっては、使用できなくなることがあります。

- 曲げたり強い力を加えない。**
ICチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
 - ・ズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・分解・改造はしない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- 静電気は禁物です。**
静電気によってICチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・テレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- 熱は禁物です。**
高温によってカードが変形し、使用できなくなります。
 - ・車の中に保管しない。
(特にダッシュボード上、および車載器への放置)
 - ・ストーブなどの近くに保管しない。
- ぬらしたり、汚したりしない。**
飲食物などでぬれたり汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。

ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、ただちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。